

機械器具24 知覚装置又は運動機能検査用器具
一般医療機器 歩行分析計 35757000
コーパス

【警告】

使用される方は、必ず本機の特性を理解し、正しい使用方法で使用し、注意事項を守ってください。

- 1) 使用前に必ず異常がないことを確認してください。
- 2) 取扱説明書に記載の用途・用法以外での使用はしないでください。
- 3) 幼児などが触れないように、注意してください。

【禁忌・禁止】

- 1) 本品の分解、改造はしないでください。
- 2) 本品を滅菌しないでください。
- 3) 異常が認められた場合は使用しないでください。
- 4) 使用した乾電池はすぐに取り出してください。放置すると、液漏れ等の原因になります。
- 5) 乾電池は充電による再使用はできません。充電すると液漏れ、破損等の原因になります。

【形状・構造及び原理】

本品は本体及び装着用アタッチメントで構成されています。

- 1) 構成
本体、装着用アタッチメント（姿勢測定用ジグ、グリップ、ベルト）



本体



ベルト



グリップ



姿勢測定用ジグ

- 2) 原理
高速高精度の3軸加速度センサー及び3軸ジャイロスコープ（角速度センサー）の計測データを用いて歩行評価、姿勢計測、筋力計測（関節モーメント）、関節可動域計測、骨盤計測など多種の計測計算、評価を行います。
- 3) 電氣的定格
 - (1) 定格電圧 DC 3V（単4乾電池 2本）
 - (2) 電撃に対する保護の程度 B形装着部

【使用目的又は効果】

本品は歩行又は走行パターンを試験する装置です。地面の反力を測定する。歩行又は走行に関連した問題の診断及び矯正措置計画の支援に用います。

【使用方法等】

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みください。

- 1) 姿勢計測
 - ① コーパス裏面にアタッチメントを装着し、Postureモードに切り替えます。
 - ② 姿勢評価方式の場合は、性別、身長、体重など必要なデータを入力します。

- ③ アタッチメントが被験者の胸骨に当たるようにしっかりと押さえ計測ボタンを押します。
- ④ 姿勢評価方式の場合は評価値と実測した姿勢角度が、高精度計測方式の場合は3軸の実測角度が液晶表示器に表示されます。

2) 歩行評価

- ① コーパス裏面にアタッチメントを装着し、Walkingモードに切り替えます。
- ② コーパスを被験者の背中、腰ベルト位置に取り付けます。
- ③ 計測ボタンを押し被験者に約10秒歩いてもらいます（ボタン押下2秒後計測開始、計測時間約5秒）。
- ④ 計算された評価値と測定・計算した結果値（エントロピー値、左右変位標準偏差、上下変位標準偏差、歩幅間の時間標準偏差）が液晶表示器に表示されます。

3) 筋力計測

- ① コーパス裏面にアタッチメントを装着し、Muscularモードに切り替えます。
- ② コーパスを椅子に腰かけた被験者の脚、くるぶし付近に取り付けます。負荷測定の場合は2kgの重りも取り付けます。
- ③ 計測ボタンを押し被験者に足を蹴り上げてもらいます。
- ④ 計算された評価値と測定・計算した結果値が液晶表示器に表示されます。

4) 関節可動域計測

- ① コーパス裏面にアタッチメントを装着し、Rangeモードに切り替えます。
- ② コーパスを被験者の計測する関節付近に取付けます（例えば、膝関節の可動域を計測する場合には被験者のくるぶしにコーパスを装着します）。計測ボタンを押し（始点位置計測）被験者の関節を可動（回転）させます。
- ④ 再度、計測ボタンを押します（終点位置計測）。
- ⑤ 回転した方向（X,Y,Z軸）が自動判定され、始点位置角度、終点位置角度、回転した角度（差分の角度）が液晶表示器に表示されます。

5) 骨盤計測

- ① コーパス裏面にアタッチメントを装着し、Postureモードに切り替えます。
- ② 計測方式は高精度計測方式にしておきます。（パラメータ設定で切替が可能）
- ③ アタッチメントが被験者の骨盤に当たるようにしっかりと押さえ計測ボタンを押します。
- ④ 3軸の実測角度が液晶表示器に表示されます。

6) 3軸加速度&ジャイロ計測

- ① Lifeモードに切り替えます。
- ② 計測ボタンを押すと3軸の加速度とジャイロ（角速度）が計測されSDカードに記録されます。
- ③ 再度計測ボタンを押すと計測を終了します。

7) バイオフィードバック運動

- ① RomBioFBモードもしくはGyrBioFBモードに切り替えます。
- ② RomBioFBの場合は、関節可動域計測の要領で計測ボタンを押し始点と終点をコーパスに覚えさせます。GyrBioFBの場合はスピード設定画面で閾値となる角速度を設定します。
- ③ RomBioFBの場合は記憶させた始点・終点で、GyrBioFBの場合は設定した角速度を越えると「ピッ」という音のフィードバックでトレーニングを行っている人に知らせます。

【使用上の注意】

- 1) 本機を使用するときは、以下の事項に注意してください。
 - ・水滴等が機器に接触しないように注意してください。
 - ・濡れた手で使用しないでください。
 - ・取扱説明書に記載の用途・用法以外での使用はしないでください。
 - ・本機に衝撃を与えるような使い方はしないでください。
- 2) その他の注意事項
 - ・本体を分解して内部の部品に手を触れたりしないでください。
 - ・付属品、オプション品、交換部品は、必ず本機の「取扱説明書」で指定しているものを使用してください。また、本機の付属品、オプション品、交換部品を他の機器に流用しないでください。
 - ・表示、ラベル等がはがれたり、読めなくなった時は、交換が必要です。弊社までご連絡ください。
 - ・故障のときは、取扱店またはメーカーの修理が完了するまでは機器を使用しないでください。
 - ・お買い求めの販売店または弊社の係員以外が本機を修理または再調整して発生した事故および故障に関しては、無断で修理した人の責任になりますので、絶対にしないでください。
- 3) 不具合・有害事象
本品の使用に伴い、以下のような不具合の可能性があります。不具合を防止するため、警告及び使用上の注意事項を遵守してください。
 - ・断線
 - ・接続不良
 - ・損傷、破損

【保管方法及び有効期間等】

- ・水のかからない場所に保管してください。
- ・湿度・風通し・日光に注意し、ほこり・塩分・イオウ分など含む空気などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に保管してください。
- ・化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないでください。

【保守・点検に係る事項】

- ・クリーニングを行う際には安全のために必ず電池を抜いて行ってください。
- ・中性洗剤以外のもので筐体を磨かないでください。
[表面の樹脂を損傷させ、変色や傷、故障の原因になることがあります。]
- ・清拭を行う際には背面のアタッチメント装着部にほこり・水滴等が入らないように行ってください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： インターリハ株式会社
TEL： 03-5974-0231
製造業者： インターリハ株式会社